

# 令和4年度教育計画

## 【教育目的】

患者の尊厳やその人らしさを尊重した看護を根拠に基づいて実践するために、専門職業人として自律的に研鑽していくことができる看護師を育成する。

## 【教育目標】

1. 患者の人権を尊重し、専門職業人として倫理に基づく看護実践を行うことができる。
2. 患者がよりよく生きていくために精神・認知症・重心領域における専門的な知識・技術・態度を習得し、質の高い看護を提供できる。
3. 専門職業人として、組織の一員としての自己の役割に応じた能力を高めるために自ら学ぶ姿勢を持つことができる。
4. 患者がよりよく生きるために、地域医療を含む多職種との協働・連携ができる。

| GIO(一般目標) |  | SBO(行動目標)  |  | 4月   | 5月                                | 6月                                  | 7月                               | 8月 | 9月                                       | 10月                      | 11月  | 12月  | 1月                                  | 2月                                      | レポート課題                        |                               |
|-----------|--|--|--|--|-----------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|----|--|--------------------------|--|--|-------------------------------------|---|-------------------------------|-------------------------------|
| レベル I     | 看護実践に必要な基本的能力を習得する   | 1) 病院および看護部の理念を理解し、看護職員として責任ある行動がとれる<br>2) 職場への早期対応と看護実践者としての基本的な能力を習得できる<br>3) 自己の看護観を明確にできる  |  | 新採用OR<br>疾患、看護の基礎<br>看護技術  | コミュニケーション                         | フィジカルア<br>セスメント                     | 看護場面の振<br>り返り                    |    | 看護倫理                                     | フィジカルア<br>セスメント          | 虐待防止                                       | 看護観発表                                      | 課題<br>レポート作<br>成<br>(1/10~<br>1/13) |   | 「私が大切にし<br>たい看護とは」            |                               |
|           | レベル II   | 1) 根拠に基づいた看護を実践する<br>2) 看護過程を通し、受け持ち看護師としての自分の看護を振り返ることができる  | 1) 疾患の特徴に沿ったアセスメントを精神、身体、社会面から行い、患者の生活への影響を考慮することができる。<br>2) 患者の強み弱みを考慮した、課題解決のための看護計画を立案し、実践できる<br>3) 自己の看護が根拠に基づいているか、患者のニーズに沿っているか考えることができる<br>4) 「根拠を持って看護とは」を明確にできる |  |                                   | 看護過程の目<br>的とアセスメント<br>(5/11)        | 関連図の検討<br>(7/29)                 |    | 看護倫理<br>(受け持ち<br>患者の倫理<br>事例検討)<br>(9/9) | フィジカルア<br>セスメント<br>(調整中) |  | 根拠に基づい<br>た看護実践と<br>自己の課題を<br>発表<br>(12/1) |                                     |   | 「根拠に基づい<br>た看護とは」             |                               |
| レベル III   | 1) 個別性を重視した看護を実践する<br>2) 専門性を持ち、患者、家族の思いを尊重できる                       | 1) 個別性を重視した看護を実践することができる<br>2) 専門的知識を持って、主体的に多職種と連携し、患者、家族の思いを尊重した支援ができる<br>3) 退院後の生活を見越した、主体的な多職種連携、受け持ち患者の看護を実践できる<br>4) 「個別性を重視した看護とは」を明確にできる |  | 退院支援<br>家族アセスメ<br>ントと看護師<br>の役割<br>(5/20)  |                                   | ケーススタ<br>ディの基礎と<br>テーマの検討<br>(6/23) |                                  |    | 中間報告<br>(9/22)                           |                          | 看護倫理<br>(11/29)                            | ケーススタ<br>ディ発表<br>(12/22)                   |                                     |   | 「個別性を重視<br>した看護とは」            |                               |
| レベル IV    | 1) 精神・認知症・重心看護実践においてリーダーシップを発揮することができる<br>2) 看護実践において後輩に応じた適切な支援ができる | 1) リーダーシップの基礎を理解し、実践できる<br>2) 看護実践の中から看護の意味を振り返り、看護実践に活かすことができる<br>3) 後輩の看護実践を共に振り返ることができる<br>4) リフレクションの効果と自部署で求められる役割について明確にできる                |  |  | リーダーシッ<br>プ概論と自己<br>の課題<br>(5/13) | リフレクショ<br>ン事例の検討<br>(6/10)          | ファシリテー<br>ション<br>コーチング<br>(7/28) |    |  |                          | 後輩の看護実<br>践リフレク<br>ションの振り<br>返り<br>(10/27) |  |                                     | リフレクショ<br>ンの実践と自<br>部署での役割<br>発表 (12/9) |                               | 「リフレクショ<br>ンと自部署で求<br>められる役割」 |
|           |  | 1) リーダーシップの基礎を理解し、実践できる<br>2) 患者、家族の自己決定を支える役割を果たし、病棟での共有ができる<br>3) 患者家族の意思決定支援と自部署で求められる役割について明確にできる  |  |  | リーダーシッ<br>プ概論と自己<br>の課題<br>(5/13) | ACP, CBAの基<br>礎<br>(6/17)           |                                  |    |  | 中間報告<br>(10/31)          |  | 患者家族の意<br>思決定支援と<br>自部署での役<br>割<br>(12/14) |                                     |   | 「患者家族の意<br>思決定支援と求<br>められる役割」 |                               |
| レベル V     | 前期   | 1) 専門性の発揮、管理・教育的役割モデルとなることができる<br>2) 看護の質の向上に役立つ新しい知見を用いて、管理的視点から実践できる。  |  |  |                                   | 集中講義<br>(検討中)                       |                                  |    |  |                          | 課題分析<br>(調整中)                              |  |                                     | 課題介入計<br>画<br>(調整中)                     |                               |                               |
|           | 後期   | 1) 専門性・管理的視点を用いて、教育的役割モデルとなることができる<br>2) 管理的視点を持ち、病棟の課題に対し自律的な判断のもと看護ケアの質改善ができる<br>3) 新たな知見を用いて、研究的取り組みをまとめることができる                               |  |  | 課題分析                              | 実践計画                                |                                  |    |  |                          | 中間報告                                       |  | 最終報告                                | 課題レポ<br>ート作成                            | 「自部署で伝え<br>たい看護とは」            |                               |
| 専門コース     | 精神   | 各分野の看護において、幅広い視野で看護実践ができる知識や技術を習得し、専門職として患者家族への質の高い看護実践ができる  |  | 1) 対象者の看護の展開について、専門的知識を活用し、アセスメントすることができる<br>2) 専門的知識と技術を活用し、退院支援に向けたアセスメント、計画立案、実践、評価ができる<br>3) 高い専門性の看護を行う上で、自らの目標を持ち、必要な学習を行うことができる |                                   |                                     |                                  |    | 集中講義<br>(8/2~8/5)                        | 中間報告<br>(9/29)           |  |  |                                     | 最終報告<br>(2/10)                          |                               |                               |
|           | 認知症  |  |  |  |                                   | 集中講義<br>(6/29~7/1)                  |                                  |    |  | 中間報告<br>(9/29)           |  |  |                                     | 最終報告<br>(2/10)                          |                               |                               |
|           | 重心   |  |  |  |                                   |                                     | 集中講義<br>(7/7~7/8)                |    |  | 中間報告<br>(9/30)           |  |  |                                     | 最終報告<br>(2/10)                          |                               |                               |
| 全体        | 専門分野   | 菊池病院に必要な専門分野に関する知識を深め、看護実践に活かすことができる。  |  |  |                                   |                                     | CVPPP                            |    |  |                          | CVPPP                                      | コミュニケー<br>ション                              |                                     |   |                               |                               |